

ロボットがエレベータに乗って荷物をお届け！
フジテックの事業所内でロボットによる自動配送を開始
業務の省人化とロボット連携技術を追求

エレベータ・エスカレータの専門メーカーであるフジテック株式会社（本社：滋賀県彦根市、社長：原田政佳）は、業務の省人化とロボット連携技術の追求を目的に、滋賀県彦根市の本社と兵庫県豊岡市の拠点で、ロボットによる自動配送を開始しました。

エレベータとロボットの連携技術は、さまざまな施設で導入の検討が進んでいます。当社は自社の職場にいち早くロボットを導入し、業務で実用を開始しました。ロボットがエレベータを使い、自律的に階層の異なるフロアへ移動・走行して、オフィスの書類集配や工場の部品運搬を行います。



滋賀県彦根市の本社内で稼働する配送ロボット

【 導入経緯 】

- 社会的なロボット活用が本格化するなか、配送や警備分野ではサービス拡大に向け、建物内での自由な移動を実現するエレベータとの連携に期待が寄せられています。
- 当社はロボットの階層移動を支援するエレベータの連携技術を開発し、これまで複数の施設に提供してきました。この技術を自社の業務カイゼンに展開しました。

【 期待効果 】

- 定型業務をロボットが代行することで省人化を図ります。
- 当社の事例を通じて、導入を検討するビルオーナー様はその実用性を確認することができます。
- 運用実績を蓄積することで、同分野におけるさらなるニーズの発見や、技術のブラッシュアップに取り組みます。
- 創造的な業務革新を後押しする組織風土を醸成します。

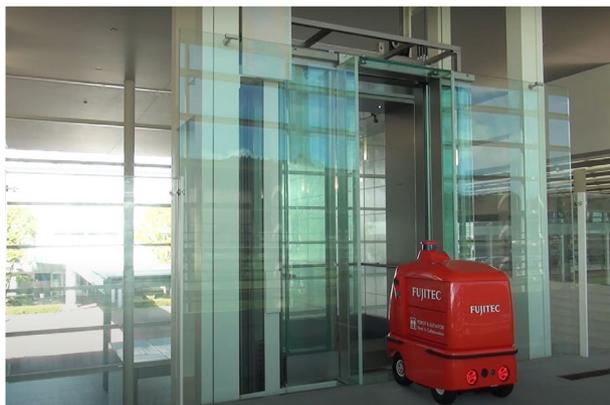
【 運用事例 】

事例 1：本社、エレベータ開発・生産拠点 ビッグウイング（滋賀県彦根市）

用途	オフィス内の書類集配
運用開始	2023年9月
導入台数	1台
使用ロボット	ZMP社製「DeliRo®（デリロ®）」
ロボット運用システム	ZMP社製「ROBO-HI®（ロボハイ®）」
通信形式	クラウド連携方式（RFA規格※対応）

※ロボットフレンドリーな社会の実現に向け、エレベータとロボットの連携を簡便に行うためにロボットフレンドリー施設推進機構（RFA）が発行する共通規格

■運用イメージ



ロボットが荷物を積んで出発。
エレベータを自動で呼び、乗り込みます。



目的のフロアまでエレベータで移動します。



ロボットが予め記憶したルートに従って、
目的の場所に向かいます。



目的地に到着。QRコードをかざして荷物を受け取り
ます。

■イメージ動画

FUJITEC YouTube チャンネル

[「ロボットがエレベータに乗って荷物をお届け！フジテックのロボット導入事例」](#)

事例 2 : エスカレータ開発・生産拠点 ビッグステップ (兵庫県豊岡市)

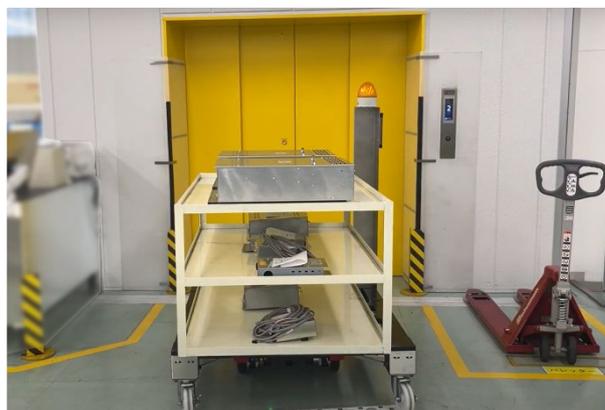
用途	工場内の部品運搬
運用開始	2023年8月
導入台数	1台
使用ロボット	ZMP社製「CarriRo® (キャリロ®)」
ロボット運用システム	ZMP社製「ROBO-HI® (ロボハイ®)」
通信形式	クラウド連携方式 (RFA 規格※対応)

※ロボットフレンドリーな社会の実現に向け、エレベータとロボットの連携を簡便に行うためにロボットフレンドリー施設推進機構 (RFA) が発行する共通規格

■運用イメージ



次の工程に運びたい完成部品を配送ロボットに積み込みます。



エレベータを自動で呼び出し、乗り込みます。



目的のフロアまで移動し、エレベータを降ります。



床面に貼り付けた指示コードに沿って工場内を走行し、目的地まで移動します。

【 サステナビリティについて 】

当社は、サステナビリティ推進において6つのマテリアリティを設定しています。
本リリースの取り組みは、マテリアリティ「技術・商品力の向上」に該当します。

マテリアリティ	SDGs ゴール	主要テーマ
技術・商品力の向上	 	美しい都市機能の実現
		新しい時代にふさわしい技術革新
		強靱な社会インフラの提供

フジテック公式 HP 「[サステナビリティ](#)」

【 フジテックについて 】

フジテックは、エレベータ・エスカレータ・動く歩道の専門メーカーです。研究開発・製造・販売・据付・保守・リニューアルまで一貫体制で行い、世界 24 の国と地域に“安全・安心”で“快適”な移動空間を提供しています。

設立 : 1948 年 2 月 9 日

上場市場 : 東京証券取引所 プライム市場

公式 HP : <https://www.fujitec.co.jp/>

【 本件に関する報道機関からのお問い合わせ 】

フジテック株式会社 広報室

TEL : 03-4330-8233 FAX : 03-4330-8220